

平成23年5月9日

お客様各位

エア・ウォーター防災株式会社
呼吸器事業部

空気呼吸器 ライフゼムA1

プレッシャデマンド弁から中圧ホースが外れる不具合について

日ごろは弊社製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

さて、弊社が平成13年(2001年)より販売しております「空気呼吸器ライフゼムA1シリーズ」におきまして、プレッシャデマンド弁から中圧ホースが外れる事案が2件発生いたしました。原因調査の結果、これまで販売した空気呼吸器ライフゼムA1シリーズの全てで、先述と同様の事案が起きるおそれが判明いたしました。

ご所有の製品につきましては、弊社技術員が訪問し改修させていただきます。しかしながら、お客様にお伺いさせていただくまでには日数を要すると思われますので、下記の安全点検および安全確保処置を実施いただきますようお願い申し上げます。

また本件は、5月9日総務省消防庁に報告いたしております。

最後になりましたが、弊社製品をご愛顧いただいている皆さまに、多大なご迷惑とご心配をおかけし誠に申し訳ございません。再発防止を徹底し、これまで以上の安心・安全を皆さまにお届けできるよう日々精進いたしますので、引き続き弊社製品のご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象機種 (図1参照)

ライフゼムA1シリーズ 全機種 (A1, A1-04, A1-08)



図1. ライフゼムA1シリーズ

2. 不具合概要 (図2参照)

プレッシャデマンド弁と中圧ホースを接続するスプリングピンは、1本で中圧ホースを保持するこ

とができますが、より高い安全を確保するため2本使用しております。しかしながら、このたび発生した事象はスプリングピンが2本全て外れ、その結果中圧ホースが外れました。2件発生しておりますが、いずれも使用前に発見された事象で、人的被害はありません。



図2. 不具合箇所（プレッシャデマンド弁）

3. 原因と改修方法

スプリングピン（以下ピンと記す）は継手金具に2mm押し込み固定するよう設計していましたが、組立作業では押し込み寸法が確実に管理できていなかったために、ピンの固定力が不足し、徐々に抜け出るものがありました。

お客様ご所有の製品は、弊社技術員がお客様を訪問し、ピン部分の再組立と抜け止めの処置をさせていただきます。

4. 安全点検について

弊社技術員がお伺いするまでの間、別紙の点検と処置で、機器の安全確認とその維持をお願いいたします。ピンは、1本で中圧ホースを保持することができ、継手金具に収まってさえいれば、安心してご使用いただくことができます。

5. 連絡、お問い合わせ先

製造元) エア・ウォーター防災株式会社 品質保証部 Tel 078-992-1404 / Fax 078-992-1408

発売元) 株式会社 重松製作所 自給式呼吸器部 Tel 03-3255-0256 / Fax 03-3255-1030

営業拠点	Tel	Fax	営業拠点	Tel	Fax
北海道	011-743-6001	011-743-6005	名古屋	052-682-4798	052-682-0404
東北	022-235-7733	022-235-7736	大阪	06-6953-8521	06-6951-4934
北関東	048-529-7566	048-529-7557	姫路	079-267-6788	079-267-6787
東京	03-3915-8081	03-3917-6233	岡山	086-450-2221	086-450-2400
千葉	043-261-0110	043-263-2203	広島	082-871-5510	082-871-5366
横浜	045-314-0921	045-314-6355	四国	0897-33-8666	0897-34-8191
上越	025-545-4350	025-545-4370	九州	092-431-1265	092-481-5169
			長崎	095-883-1713	095-883-3450